

香川大学研究データポリシー

令和6年2月16日

(目的)

1. 香川大学（以下「本学」という。）は、「理念」及び「目標」に基づき、「學術の中心として深く真理を探究し、その成果を社会に還元するとともに、環瀬戸内圏の中核都市に位置する大学であることを踏まえ、學術文化の発展に寄与する」ことを使命としている。

研究活動を通じて蓄積された研究成果を、社会に還元し、本学の使命を実現するために、研究データの管理・保存・公開及び利活用の基本方針をポリシーに定める。

(研究データの定義)

2. 本ポリシーが対象とする「研究データ」とは、本学における研究活動を通じて収集又は生成されたあらゆるデータを指し、デジタル・非デジタルを問わない。

(研究者)

3. 本ポリシーにおいて、研究者とは、教職員、学生、研究員など、本学において研究活動に携わる全ての者のことをいう。

(研究者の責務)

4. 研究者は、関係法令等及び学内諸規則を遵守し、研究データを適切に管理・保存し、可能な限り、広く社会に公開して、その利活用を促進する。

(大学の責務)

5. 本学は、研究データの管理・保存・公開及び利活用を支援する環境を整備する。

(その他)

6. 本ポリシーは、社会や學術状況の変化に応じて、適宜、見直しを行うものとする。